

ねたろう食育ネットワークにおける食課題について

市内幼稚園・保育園・小中学校の食育担当者と構成する「ねたろう食育ネットワーク」では、食課題や山陽小野田市食育推進計画を共有し、毎年、取組テーマを決め、園や学校で一体となった子どもたちやその保護者を対象に食課題解決に向けた取組を行っている。

園や学校での取組の充実

正しい知識の普及



健全な食生活の実践

- ・ 目標指標 4：主食・主菜・副菜のそろった食事➡苦手な食材、料理があり偏る
- ・ 目標指標 11：ゆっくりよく噛んで食べる
➡よく噛む習慣がなく、料理によって時間がかかる、食べきれない
- ・ 目標指標 20：食品ロス削減➡食べ残しの多い料理がある

※家庭等で食べた経験の少ない食材や料理についてその傾向が見られる

健全な食生活の実践・家庭での継続に課題

➡その背景として推測されること

- ・ 保護者が多忙であり調理時間が十分にとれていない
- ・ 保護者が扱う食材の種類が減少している（物価高騰の影響も？）
- ・ 保護者自身の調理等経験が減少している
（外食産業や加工食品等の充実の影響も？）
- ・ 園や学校の給食等に頼る傾向
- ・ 食品ロス（食べ残し）削減への意識の低下 など

家庭（保護者）への啓発・食育の充実

・ 保護者の食育の体験を増やすために、関係機関や団体の皆様との連携した取組等についてご意見、ご提案いただきたい。